



福山赤坂ロータリークラブ週報

第502回例会
2007年6月12日(火)

2006~2007年度 国際ロータリー会長 ウィリアム B. ボイド

●会長 門田一治 ●副会長 前田真治
●幹事 佐藤俊之 ●会計 神原一省
●SAA 角田浩樹 ●副幹事 今井尚正
創立 1996.10.8 承認 1996.10.23

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276
事務所 福山市赤坂町赤坂 1276
TEL (084)920-4141
FAX (084)920-4140
ホームページ <http://www.fa-rc.jp>
E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

◆ビジター 松永 RC 重松保正様

◆幹事報告

「ロータリーの友」「ガバナー月信」 6月号
(例会変更)

◆出席報告 ○会員数 38名 ○出席率 86.11%

欠席者 5名 平田さん 山岡さん 麦谷さん 入川さん 西川さん
麦谷さん

前々回 5月27日 ○補正出席率 91.66%

メイキャップ 伊藤さん 今井さん 神原さん 西川さん 角田(英)さん
津田さん

◆スマイル BOX

会員結婚記念祝 今井尚正さん 59年6月29日
梅西啓二さん 52年6月15日

◆申告スマイル

門田一治会長……残り後2回の例会になりました。重松さんようこそお越しくございました。今日は「本年度を振り返って」と題して卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

前田真治さん……松永 RC の重松様ようこそおいでございました。ありがとうございます。

佐藤俊之幹事……本日のプログラムはクラブ協議会で『今年度を振り返って』となっております。門田会長よろしくお願ひ致します。

眞田惣行さん……24年目の無事故無違反で表彰されました。佐藤和美さんの三十数年を目指して今後も安全運転に務めます。

今井尚正さん……角田浩樹さん日頃よりお世話になっております。田植えも無事終了しました。後は天命を信じ待つのみです。感謝と自然の恵みを信じスマイルします。

武田正敏さん……いつもありがとうございます。先日はご多忙のところプログラム策定会にご参集賜り感謝です。至らぬ進行で申し訳ございませんでした。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

田中信一さん……娘が弓道中国選手権で優勝、引き続き西日本大会で優勝、この秋行われる伊勢神宮全国大会出場となりました。

角田浩樹さん……先週は例会欠席申し訳ございませんでした。今年度も例会、残すところ2回となりました。今年度最後に皆様のスマイルお待ちしております。よろしくお願ひ致します。

◆プログラム：「今年度を振り返って」：会長 門田一²治

皆さんこんにちわ、この一年間ご支援ご協力ありがとうございます。

本年度と言う前に前年度副会長をお受けしたときからがどうも始まりのようです。先のことも何も考えずパスト会長さんをはじめ皆様に推薦いただき、「NO」ではなく「YES」しか言えなかった自分がありました。あとから考えますと少し誤りだったかもわかりません。3月になりますと会長エレクト研修セミナー「PETS」がバナーの指示で地区研修リーダーによって計画され実施される情報提供のプログラムであり、その目的は会長の次のような点について能力、知識および、やる気を育成することにあるようです。

- ・クラブの会員基盤を維持し、そして増大させる。
- ・地区社会及び他の国の地区社会のニーズに対応するようなプロジェクトを実施、成功させる。
- ・金銭的な寄付およびプログラムに参加してもらえることでロータリー財団を支援する
- ・クラブレベルを超えてロータリーに奉仕する能力のある指導者を育成する

2006-07年度国際ロータリー会長ウィリアム・ビル・ボイド氏のメッセージテーマは「率先しよう」リードザウェイでした。親睦と奉仕を通じ、水保全、識字率の向上、健康および飢餓、RI 家族を強調事項とされていきました。ロータリーの原点に帰ろう、奉仕の原点を見つめなおそう。岩森ガバナーはそのために専門職能をもったロータリアンはプロ意識を持って行動しよう。自らのクラブの棚卸を試みてほしい。そうすることでCLPもスムーズに導入されるでしょう。奉仕の原点に帰ってロータリーの理念の追求、CLP 導入とクラブの活性化、魅力的なクラブ作り、会員増強や退会防止です。

クラブ運営方針の目標は 10 周年記念式典を成功させよう。そのためには福山赤坂 RC の創立 10 周年記念事業実行委員会、実行委員長を先頭にパスト会長をはじめ総務、登録、式典、祝宴、記念事業、記録・記念誌全員での役員会開催です。8 月位からは常にパストと会長さん毎日事務所に詰められ本当に頭の下がる思いでした。9 月 26 日 10 周年記念事業では「10 年後の夢を語ろう」子供たちには一人一人に心に描いている夢があります。子供たちが夢を持つことは家族や地域に元気を与えます。子供たちの夢の実現に向けて赤坂小学校 4 年生の児童 28 名と父兄、小学校長、教頭、担任の先生、PTA 会長に出席をお願い東京の宇宙航空研究開発機構の伊藤道夫先生の「宇宙にかける夢」と題しての講演をいただき、ワークショップでは児童の皆さんの「夢の宣言文」を公表していただき「夢の宣言文」は 10 年後の創立 20 周年に招待しお返却させていただきます。児童の皆さんへ小型地球儀と赤坂小学校に図書 100 冊の寄贈は、新世代、社会奉仕に役立つことと思っております。9 月 29 日福山市瀬戸老人福祉センターにはマッサージチェア 2 台寄贈し贈呈式には老人の方々が使用始められ大変喜ばれておりました。

10 月 8 日（日）福山赤坂 RC 創立 10 周年記念式典もキャッスルホテルに 12 時 30 分には全員集合し式典リハーサル、各委員会のミーティング、会員家族集合、記念写真撮影、参加者全員で来賓歓迎、記念式典オープニングでは明王台シャローム幼稚園の園児 55 名による演奏に合わせロータリーソング「奉仕の理想」で始まりました。眞田実行委員長の開会の言葉で始まり、来賓の紹介、会長挨拶、RI 会長メッセージ、佐藤和美記念事業委員長による記念事業の発表、記念事業目録の贈呈、福山市長よりの感謝状をいただき、祝辞を岩森ガバナー、福山市長、福山商工会議所会頭、パストがバナー天野様よりいただきました。閉会のことばは前田副会長の担当で終わりました。

続いて祝宴では、RI 元理事松本卓臣様より祝辞と乾杯の音頭で始まり響組、松永 RC のサーティーファイブの演奏、式典と祝宴会場に小川閑渕先生の生花で会場を盛り上げてくさいました。閉会の挨拶は実行委員長の眞田さんの担当で大成功のうちに終了することが出来ました。6 月 5 日のグループ 10・11 会長幹事引継ぎ会においても各クラブより「大変良かったですよ」10 周年記念誌も喜ばれていましたことを皆様にご報告いたします。

会員増強では当初 1 名の純増と申しておりましたが 5 名に変更、眞田創立会長はじめ会員のおかげで、入川さん、武郷さん、西さん、貝川さん、岡本さん、田中さん、石田さん、谷原さん、8 名の新入会員を迎えることが出来ましたことは一番嬉しい事です。残念ですが 3 名の退会者がありました。援助できなかつたことお詫びいたします。

R 財団を理解協力することですが、ポールハリスフェローに前田さん、今井さん 2 名にご協力いただき、年次寄付 1 人当たり 100 ドルも、100 万ドルの食事、蘭引同好会、バザー、花見例会のスマイルなどで目標を達成できました。感謝です。

親睦活動の充実ですが、杉原パスト会長さんがよく言われる「ロータリーを楽しもう」です。それには親睦活動の充実が一番です。家族例会を 5 回行いました。

CLP 導入を前向きに検討して、当クラブの定款細則を変更承認され、次年度に移行する準備も出来ました。

10 月 14・15 日広島での地区大会、内藤明人氏の講演、愛知万博でのロータリー館、青少年問題についての話、2 日目の講演は、聖路加国際病院理事長、日野原重明先生の講演、あの年齢、若さ、勇気、を感じる事が出来感激いたしました。

10 月 31 日ガバナー公式訪問で創立 10 周年記念事業、式典、会員増強をほめていただきました。CLP については、記念事業終了後すぐに前田副会長によりすすめられました。

IM ですが、今年度は土生ガバナー補佐の希望によりグループ 11 単独で行われ、出席者全員発言できる状況を作ってくださいました。基調講演は、松本先生の「先進地に学ぶ CLP」でした。4 月 7 日グループ 10 府中 RC の IM に出席しました。テーマは生命、基調講演では「なぜ子供は切れるのか」広島刑務所の山内宣暁先生で、命の大切さについて話されました。

5 月 27 日には 500 回目の記念すべき例会でした。10 周年、その他、記念すべき事業が出来ましたことは、会員皆様方一人一人のお力があったからこそ、何とか会長という重責を務めさせていただきました。感謝とお礼を申し上げます。本当に良い経験をさせていただきありがとうございました。次年度前田さんをよろしくお願い致します。

- ◆次回例会 6 月 26 日 (火) 最終例会
- 7 月 3 日 (火) 役員委員長就任挨拶

- ◆ 6 月 12 日 19:00～ 情報集会



